

第59回 日本精神保健福祉士協会全国大会
第23回 日本精神保健福祉士学会学術集会

630調査からみた 精神科入院者の権利擁護

精神科ユーザー自身による
病院選びを目指して

濱田唯 稲川洋 三瓶芙美 堀合悠一郎 横山紗亜耶

本日のおはなし

1. KP神奈川精神医療人権センターについて
2. 背景
3. 630調査データ公開に関する取り組み
 - ・ 神奈川県への情報公開請求
 - ・ 630データブックを発行
4. 結果ーデータから見えてきたこと
5. 今後の展望



1. KP神奈川精神医療人権センターについて

『精神医療や地域福祉を利用する本人”わたし”の意思が尊重され、自分の生き方を自分で決められる社会』
『誰もが安心してかけられる精神医療の実現』を目指して活動しています。

活動内容

- 電話相談
- 面会活動
- 病院訪問見学
- 調査研究** 
- 啓発活動

2020年5月16日設立

2024年9月現在
27名のボランティアと
事務局で活動して
います。



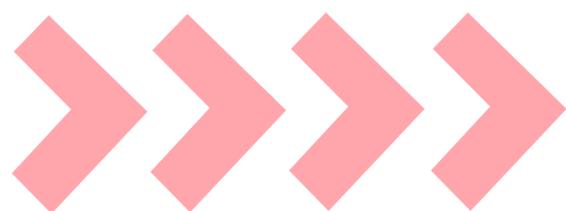
2. 背景－KP設立当初

KPの電話相談に「精神科病院を選ぶ際の情報が少なく、病院選びに困っている」という問い合わせが多く寄せられた。

別の病院に転院したいが良い場所はないか



自分の入院している病院について
もっと知りたい



主観的な情報提供や間違った
情報提供を避ける必要がある

2. 背景－630調査とは

精神科病院、精神科・心療内科を標榜している医療機関、そして訪問看護ステーションを対象に毎年6月30日付で厚生労働省が実施する全国調査

公開されている資料からは、個々の病院の情報までは知ることはできない

個人が自分で情報を得て、自分で病院選びができるようになるには...

データブックの作成を検討

- 病院の基礎情報が得られる
- ネット公開のみではなく、冊子で読める
- 情報が更新されることで病院の変化がわかる

3. 630調査データ公開に関する取り組み

■神奈川県への情報公開請求

年月	実施内容	結果
2020.12	情報公開請求(1回目)	全面非開示
2021.04	審査請求書を県に提出	部分開示へ
2021.09	県庁に訪問し直接交渉	
2021.10	審査請求書を県に提出	全面開示へ
2022.02	情報公開請求(2回目)	全面開示
2023.02	情報公開請求(3回目)	全面開示

630調査からみた精神科入院者の権利擁護

3. 630調査データ公開に関する取り組み

■630データブックを発行（2021年データ）



2022年6月、情報公開されたデータから神奈川県内70病院の基礎データをまとめた冊子を発行

<内容>

- 精神科スタッフ数
- 在院患者の年齢・性別
- 入院期間
- 入院形態・処遇（隔離・拘束等）
- 1年以内の退院者数
- 病棟情報

630調査からみた精神科入院者の権利擁護

3. 630調査データ公開に関する取り組み

■630データブックを発行（2022年データ）

発行：認定NPO法人ささなみ会 KP神奈川精神医療人権センター	2023年10月発行
<p>2022年 630調査 データブック 【診療所・訪問看護 ステーション編】</p> <p style="text-align: right;"><small>Supported by 日本 THE NIPPON 財団 FOUNDATION</small></p> <p style="text-align: center;"><small>神奈川県の精神科病院に関する基礎情報はこちらから KPホームページ→「調査報告」→「神奈川県の精神科病院一覧」</small></p> 	

2023年10月、神奈川県内の診療所・訪問看護ステーションのデータをまとめた冊子を発行

<内容>

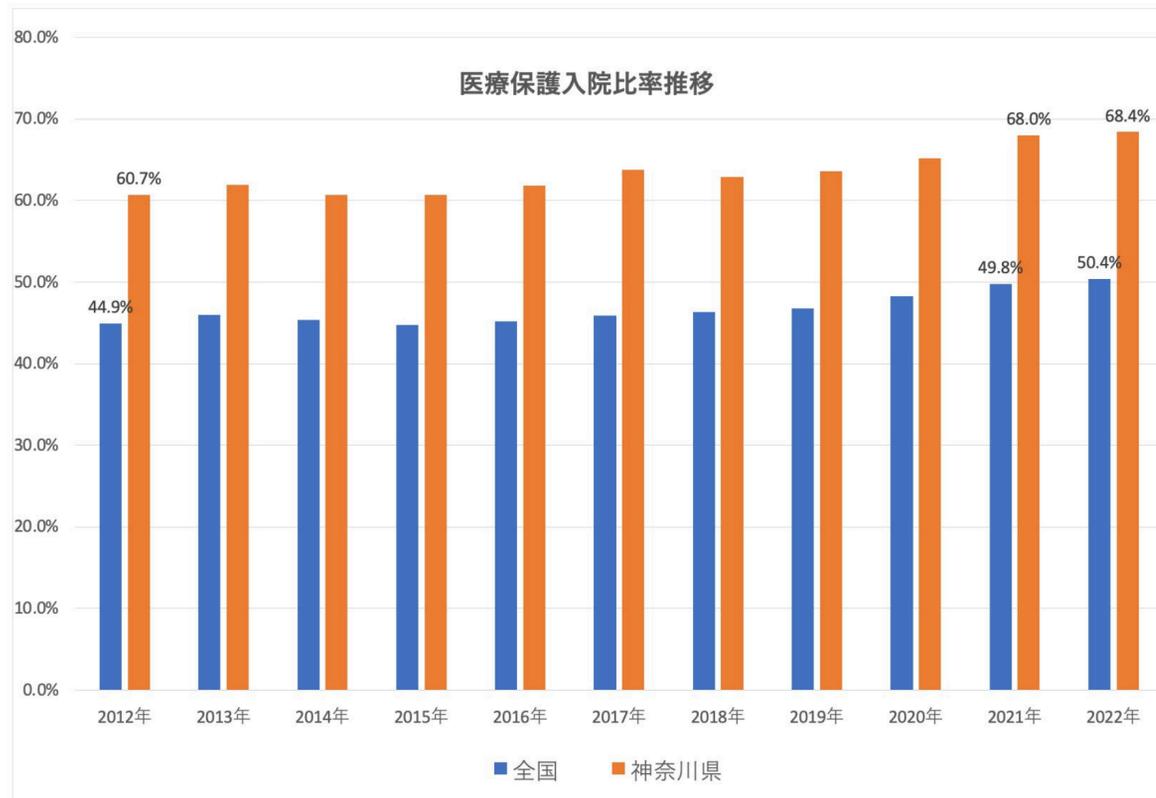
- 精神科スタッフ数
- 患者数／利用者数
- 訪問看護の有無
- デイケア等の有無
- 専門外来項目
- 拠点機能の有無
- 訪問診療の有無
- 24時間対応加算の有無

630調査からみた精神科入院者の権利擁護

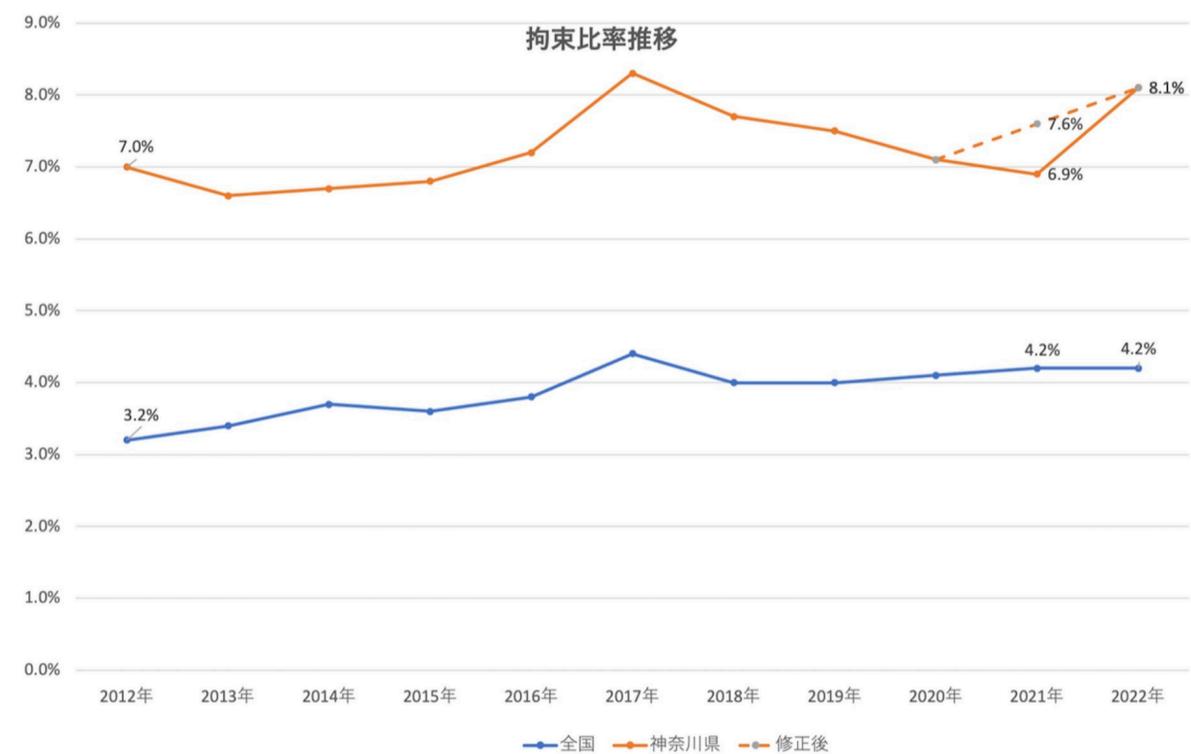
4. 結果—データから見えてきたこと

■2022年データブックより

【神奈川・全国】
医療保護入院
比率推移



【神奈川・全国】
身体拘束
比率推移



4. 結果—データから見えてきたこと

■2022年データブックより

2022年
【地域別】
医療保護入院・
身体拘束比率

	入院総数	医療保護入院	医療保護比率	身体拘束	拘束比率
全国	258,920	130,490	50.4%	10,903	4.2%
北海道	15,138	6,277	41.5%	1,215	8.0%
宮城県	4,242	2,338	55.1%	179	4.2%
東京都	16,830	8,202	48.7%	807	4.8%
神奈川県	11,171	7,640	68.4%	900	8.1%
埼玉県	9,210	6,466	70.2%	861	9.3%
千葉県	9,539	6,152	64.5%	708	7.4%
愛知県	10,613	4,569	43.1%	239	2.3%
大阪府	14,983	8,424	56.2%	647	4.3%
兵庫県	9,077	4,640	51.1%	285	3.1%
京都府	4,296	2,329	54.2%	111	2.6%
広島県	7,448	3,898	52.3%	190	2.6%
福岡県	16,505	6,747	40.9%	355	2.2%

■購入者からの声（一部）

- 当事者・家族...説明がないとわかりづらい
- 医療関係者からの声...他の病院のデータと比較して初めて、自分の病院の立ち位置がわかった
- 診療所経営者からの声...今年まで630調査にきちんと回答できていなかったので次回は回答したい。

5. 課題と今後の展望

- 630調査の医療機関の報告の仕方について、「身体拘束」のカウントの基準が曖昧で病院ごとに報告の仕方に差異がある
- 精神科ユーザーがインターネットやSNSの主観的な情報に頼りすぎず、自分で情報を得て選択する力をもつことを目指す
- 当センターが各病院の情報を分析し、病院訪問等でより情報を深めることができるようになることを目指す
- 病院自らがホームページなどでより積極的な情報開示に努めるよう働きかけていく

630調査からみた精神科入院者の権利擁護

☺ 一緒に活動する仲間を大募集中です！



ボランティア

- 電話相談
- 病院面会
- 病院見学

イベント

- 定例会(毎月)
- 勉強会(不定期)
- シンポジウム(年1回)

情報発信

- メーリングリスト
- ニュースレター
- 報告書

参加者

- 当事者・家族
- 支援者・研究者
- 関係者
- どなたでも！

HPは
こちら！

